

わたしの 妊娠報告書

記載日 2019年 7月 24日

おめでた宣言日	2019年 6月
年齢 (34) 歳	平成 (28) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (4) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(/) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(/) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

なるべく栄養バランスを考えた食事 (特に野菜) に取り組んでいた

妊娠前から葉酸と錠剤で服薬していました (他院処方)

排卵直前はよく豆製品を食っていました

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

他院で不妊の検査と一通り受けたところ、甲状腺機能低下症がわかり治療中に子宮筋腫の手術を行い、6ヶ月が経過後にASKALレーザーで治療して頂くことになりましたが、治療中に子宮内膜症(チョコレート卵巣)が7cm程になり、1回の検査で、手術前に破裂し、術後1ヶ月程で体外受精にステップアップしました

その他(通院・治療費・家族など)

通院は遠かたて、家族や職場も協力的で、ストレスは少なかったと思います
治療費はほとんど自費のため高いですが、子供がどうして欲しいか、特に気にしませんでした

治療中の方へのアドバイス

卵巣が破裂した時などは、子供は無理かもしれないか、と思ったこともありましたが、私は持病がいくつかあるため、それを不安で一生でいいのか、たらどうしたらいいのか、と思い、主人の握や甥に会うたびに、将来が不安になり、泣くこともしばしばでした
長女でも、夫の支えもありながら、妊娠するにやがてきました
絶望的な状況でも、自分が納得できるように挑戦して下さい。

スタッフへのご意見など

先生方、看護師の皆さん、培養士の皆さん、受付の皆さんには、いつも優しく接していただき、本当にありがとうございました
信頼できるスタッフの方々に支えて頂き、妊娠できたと思います
本当にお世話になりました